

【3期生 滝沢佳子（旧姓：水澤）】

こんにちは。第3期生の滝沢佳子と申します。旧姓は水澤です。高校を卒業してから、もう何十年という月日経ってしまいました。時の流れは早くて、このままだとこの先もあつという間。いつ人生が終わるのか分からないのだから、やりたいことをやろう、楽しく生きよう、なんていう事を最近よく思っています。

子供は25歳・24歳・19歳のメンズばかり。現在は飯山市で旦那さん・三男・おじいちゃん・おばあちゃん・愛猫うりと暮らしています。

【こんな活動しています】

仕事は中野市役所の福祉課で相談員の仕事をする傍ら、プライベートでは地元産の綿やラベンダー、アロマなどを使用したマスコット「ふわふわラベンダーボール」づくりの講師として、講座の開催やイベントへの参加をしてきました。ふわふわラベンダーボールの活動は6年目になりますが、お客様がマスコット作りを通じて「心から癒される体験」をすることによって、自分自身を大切にすることを知ってほしいという想いで活動しています。

昨年10月に発生した台風19号災害。目の前に広がる大きな被害に自然災害の恐ろしさを改めて知り、ボランティア活動を通じて「直接声をかけることの大切さ」を実感。地域やイベント等で知り合った人達に声をかけ、飯山商工会議所のお力をお借りして「災害とボランティアを考える懇談会」を開催。日本各地で発生している災害の現状や災害時のコミュニティづくりなどを学びました。

その後、少雪による観光業へのダメージが広がる中、防災専門家をお招きし「防災イベント」を開催。防災専門家による実体験を元に、避難について学んだり、新聞紙を利用した器づくり、ナイロン袋を利用したお米の炊き方や避難などについて体験しました。更に、予想もしなかったコロナウィルスの感染拡大により世の中が、周りの人達の表情がどんどん暗くなっていくのを感じました。

【みんなで応援する放送局】

そんな中、日々感じていたイベント等で知り合った皆さんの持っている力や魅力は、人々の心を元気にできるという確信を元に「大人も子供もみんな笑顔になあれ」をコンセプトに「みんなで応援する会」を立ち上げました。現在13人の仲間たちとFacebook上に「みんなで応援する放送局」を開設し、音楽LIVE配信や地元の自営業さん達の応援、地域の素敵な景色や美味しい食べものの紹介など、自分たちはもちろん、見てくださった方たちがこの活動を通じ少しでも元気になっていただけたらと思い、今年3月から活動を始めています。自分達から発信するだけでなく、見ている人達に「一緒に楽しみたい」と思っただけ参加していただくことにより、みんなで、地域全体で元気になっていこう！という想いを込めて活動しています。

最近では法政大学小島ゼミの先生や学生さん達と ZOOM を通じて交流会を開催する機会があり、SDGs の理念の一つ「誰一人取り残さない」をテーマに、お互いの活動の様子や今後の想いなどを意見交換し、音楽活動をしている仲間によるミニ LIVE も行われました。学生さん達からは「やりたいことをやっていて羨ましい！」「楽しかった！」などの声が聞かれ、私達も学生さん達から沢山の元気をもらい、楽しい時間を過ごせました。近々「第 2 回防災イベント」や「第 3 回みんなで応援する放送局音楽 LIVE 配信」を開催予定ですが、将来的には多世代間の交流ができる居場所的なコミュニティの場を作っていきたいと考えています。

【これから】

家族に支えられ仲間に支えられ、職場の皆さんも本当にいい人達ばかり。高校の同級生はみんな仲良しなので、LINE で他愛もない話をしたり、定期的に同級会も開催されています。そんな日々に、人生の中で経験した全てのことに「ありがとう」と感謝しながら、自分達のできることをできる形で、自分や家族や周りの人達が笑顔になれる活動をおばあちゃんになっても続けて行きたいと思っています。

最後に、同じ中野西高校に在席・卒業された皆様の幸せと笑顔をお祈りしながら、私の紹介を終わりにしたいと思います。ここまで読んで下さりありがとうございました。